

# 中学校

言語活動  
「事実を正確に理解し伝達する」

育成したい  
言語の能力

考える力：課題を調べる活動を基に、根拠に明確にしながら考える。  
表す力：気付いたことを、根拠を示しながら正確に伝える。

## 教材等の例

ワークシート 例

「よりよい合唱表現を目指そう」

- 1 自分たちの合唱を聴いて気付いた良い点・努力点を書こう。

良い点	努力点

- 2 最後のチャレンジ

- 3 合唱後の感想

## 単元の流れ

- 【1次】(1・2時間)  
・クラスのイメージ探しをする。  
・クラスの合唱曲を決める。

- 【2次】(3~7時間)  
・パートに分かれて練習をする。  
・全体練習をして表現の工夫を行う。

- 【3次】(8・9時間)  
・自分たちの合唱を仕上げる。  
・自分たちの合唱を振り返る。

## 単元名等

2年 音楽 「よりよい合唱表現を目指そう」

8・9時間目/9時間

## 本時の目標

自分たちの合唱をカセットテープに録音し、それを聴いて良い点・努力点を見付け、話し合うことを通して、よりよい合唱表現を目指す。

## 本時の流れ

### 理解する

(8時間目前半)

自分たちの合唱をビデオテープに録画する。

録画したビデオテープを鑑賞し、気付いたことをワークシートに書く。  
気付いたことに対し、さらに良くするにはどのようにしたらよいか、具体的な改善点を考え書く。

### 伝達する

(8時間目後半・9時間目)

書いたことを基に、「最後のチャレンジ」について班で話し合う。

クラス全体で「最後のチャレンジ」について話し合い、チャレンジすることを共通理解する。

合唱練習を行い、ビデオテープに録画する。

改善後の感想を書く。

感想を発表する。

## 指導の工夫

ビデオテープを活用し、歌声や歌う姿勢などについて気付いたことを良い点と努力点とに分け、ワークシートに書く。

良い点をさらに良くするにはどうしたらよいか、努力点をどのようにしたら改善されるか自分の考えを書く。

数人で話し合い、考えを深める。

全体で話し合い、互いの考えを理解する。